



The 61st meeting of Network in SANIN

分子分光法による生体の非破壊分析 -生体があるがまま捉えられるか?-

分子分光法の一つラマン分光法は分子構造を鋭敏に反映したスペクトル情報を非破壊的に取得できます。また近赤外分光法は生体分子組成や分子濃度、タンパク質などの生体分子と水分子との相互作用を同時に分析することができます。これらの分子分光法を用いた生体分子の構造と機能、水との相互作用の関係性に関する研究を紹介します。

【話題提供者】 島根大学 戦略的研究推進センター

助教 石垣 美歌 (イシガキ ミカ)

2022年12月13日 (火) 12:10~13:00

申し込み先: <https://forms.office.com/r/71teQHRiJe>



締め切り12月9日

申し込んでいただいた方にZoomアドレスをお知らせします。



つなげる、つたえる、ひろげる!



島根大学ダイバーシティ推進室
〒690-8504島根県松江市西川津町1060
問い合わせ先: 岩瀬峰代
miwase@soc.shimane-u.ac.jp